

かなざきひさの町政報告

www.kanazaki-hisa.com

葉山町第1回定例会開催 令和6年2月13日～3月21日

令和6年度予算、戸別収集運搬委託事業費を修正

問題点：令和7年度から実施される生ごみ分別収集に関して、町は委託収集を取り入れる計画です。その準備のため、令和7年3月の一ヶ月分が予算化されておりました。しかし、その内容(収集回数等)が不明のままの見切り発車です。町民への説明会も一度も開催していません。そして、この予算(約292万円)を認めると、必然的に今後3年間の委託契約を許可する状況になっていたため、議会としては減額修正をしました。

かなざきひさの 一般質問 令和6年3月18日

1・生ごみ分別収集

議会からの予算修正を受けての対応は。	"生ごみの収集回数は週2回としたいが、週1回で良いという意見もあるので、4月早々に実証実験を行って判断する。(環境部長)
その結果を踏まえて「制度設計」を決定しパブリックコメントを行うのか。	"パブリックコメントは「燃やすごみ週1回、生ごみ週2回」で行う。(環境部長)
実証実験の結果、生ごみは週1回で良いとの判断が出たら、パブリックコメントのやり直しをするのか。	そのことも加味して、まずは現行のままでパブリックコメントを行いたいという担当課の意向を承認した。(町長)
町民説明会を開催し、ご意見を伺いながら制度を決めていくのが本筋ではないか。	直前に決定事項を説明する方が効果的との判断だ。(町長)
生ごみの自家処理をどの程度真剣に推進するつもりなのか。	自家処理を第一と考えている。(環境部長)
それなのに何故、生ごみが週2回なのか。燃やすごみは週2回から週1回に変更され、サービスの低下となる。袋の色を変えるなどの工夫をすれば、今まで通り週2回の収集のみで解決すると思うが。	色分けをすると収集作業が大変になるので、日によって「生ごみ」「燃やすごみ」と区別をしたい。(町長)

ひさの考え

2分割の収集車を導入するなどの工夫をして最善の方法をとるべきです。

オムツやペットシートなど、週1回になると困る方々が多いと思います。ごみ問題は町民目線で考えるべきだと思います。色付きの生分解性の袋に生ごみを入れ、透明袋に燃やすごみを入れ、週2回の収集をすれば、委託などの人件費はかかりません。ごみ袋は今でも有料なので、生分解性の指定袋を買っていただくような施策にすべきだと思っています。

「町民とともにある議会」を目指します！



2・災害対策

能登半島への支援に職員を派遣したが、その体験を町施策にどのように活かすのか。	不足部分を補完していきたい。(総務部長)
トイレの問題は重要だ。公共下水道の災害対策は。	耐震に配慮した工事施工となっているが、万が一の場合は管工事組合との協定に沿って復旧作業に努める。(環境部長)
災害時における既存のトイレの利用方法がある。防災訓練の際、その講習を行って、各自に認識していただくことが大事と思うが。	必要なことと思うので前向きに考え、町民に情報を提供したい。(総務部長)
自助の徹底のため、防災相談窓口を設置しては。	対応が職員なのか防災士の協力を仰ぐのか検討をしたい。(総務部長)
二次避難所の協定を姉妹都市草津町と結んではいかがか。	神奈川県から振り分けされるものと思うので、一義的には姉妹都市をターゲットにしない。(総務部長)

ひさの考え

病気等、身体的困難を抱えている人にとって避難所生活は命にかかわる状況と思います。草津町長が「何かあったら葉山町民全てを受け入れます」と発言されているので、二次避難所の協定を結ぶことを急ぐべきです。災害時に困難を抱えている人々の命を救うことに繋がります。

3 開発

三家橋のマンション計画において地下駐車場は水害のおそれがあるので、やめるよう指導しているのか。	浸水板設置で予防するとのことだが、運用上、スムーズにいくものかどうか、事業者側の見解をしっかりと聞く。(町長)
海岸のホテル建設が進んでいるが、道幅いっぱいの車の逆走も、近隣住民の意思とは関係なく、警察が許可している。これはいつまで続くのか。	事業者が工事関係車両に関して警察に申請をしている。開発事業の検査終了までが工事期間中だ。(都市経済部長)
ホテルがオープンすると、一方通行の出口は道幅が狭く、ホテルからの車の通行は困難を極める状況だ。ホテル経営者の一存で一方通行解除ができるのかどうかを伺う。	未来永劫の一方通行解除は沿線住民の協力が無ければできないので、難しいと考えている。(都市経済部長)

ひさの考え

別荘の町葉山が時代とともに、様変わりしています。開発に関しては良いまちづくりを基本に考えなければなりません。今住んでいる人々もその開発によりこれから住む人々も「住んで良かった」と思えるまちづくりになるよう、行政指導は心して行うべきと思っています。今、下山口のマンション開発では、事業者が町を訴えています。まちづくり条例に基づく協議を故意に引き延ばし、それに関する損害賠償2億円を要求するというものです。そもそも、町民の安全を加味しての町の指導に対し、計画変更を全くしない事業者の姿勢こそ、問題があると思います。



葉山町議会 本会議録画配信
視聴はこちらから

<https://hayama-gikai.gijiroku.com/>



「町民とともにある議会を目指します！」